

公益社団法人愛知県医師会 第12回(定例)理事会議事録

開催日時：平成27年7月16日(木) 午後3時10分～午後4時35分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／市川 朝 洋 吉田 貴 伊藤 健 一 城 義 政 加藤 雅 通

西山 朗 檜尾 富 二 樋口 俊 寛 伊藤 富 士 子 瀨 瀨 雅 明

細川 秀 一 森 孝 生 野田 正 治

監事／岩瀬 敬 紀 可世木 成 明 榊原 一 基

代議員会議長／水野 和 夫

代議員会副議長／川上 雅 正 杉田 洋 一

欠席者

理事／大輪 芳 裕 城 卓 志

議事録作成者 加藤 結 花

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者23名(うち理事17名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

- (1) 一宮市医師会(会長 野村直孝)の行う第22回一宮地区病診連携推進の集い
〔11/14(土)〕への講師派遣について

市川理事より説明され、本会の細川理事の講師派遣が承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

なお、No.3については、城(義)理事より、県の委託事業であり、3回予定しているうちの第1回目の講演会であると補足された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	8/17(月)	地域医療再生に関する多職種連携協議会	6階研修室	樋口理事 野田理事
2	9/7(月)	病院の認知症対応力向上事業 第3回認知症対応病院実地指導企画支援会議	5階医師連盟会議室	野田理事 樋口理事
3	*10/9(金)	こどもの命を守るために 事故防止と乳幼児心肺蘇生セミナー	ウイנקあいち	城(義)理事 細川理事
4	10/9(金) 11/4(水)	日本医師会認定健康スポーツ医学再研修会	地下健康教育講堂	森理事 城(義)理事
5	11/5(木)	社保集団指導講習会並びに医療安全説明会	地下健康教育講堂	樫尾理事 加藤理事

*は共催・協賛等

3. 一般財団法人日本公衆衛生協会長表彰候補者の推薦について

市川理事より説明され、大谷 勉先生(愛知県小児科医会)、山中昭二先生(愛知県産婦人科医会)、小島邦義先生(東海市医師会)の3名を、候補者として推薦することが承認された。なお、推薦順位は年齢順とすることを併せて承認された。

4. 臓器移植対策推進功労者に対する厚生労働大臣感謝状贈呈候補者の推薦について

市川理事より説明され、個人として渡井至彦先生(名古屋第二赤十字病院)、団体として名古屋大学医学部附属病院を推薦することが承認された。

5. インフルエンザ予防接種補助事業に関する契約及びインフルエンザ予防接種補助事業に関する業務委託契約について

城(義)理事より説明され、「インフルエンザ予防接種補助事業に関する契約」を本会と健康保険組合連合会愛知連合会にて契約、「インフルエンザ予防接種補助事業に関する業務委託契約」を本会とNPO法人健康情報処理センターあいちにて契約することが承認された。

また、健康保険組合連合会愛知連合会が委託金を各組合に請求し回収していたが、今後はNPO法人健康情報処理センターあいちが担うこととなったと補足された。

6. 日本医師会 ACLS(二次救命処置)研修の指定について

城(義)理事より説明され、日本医師会指定研修の申請が承認された。

—協議事項—

7. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日医予防接種・感染症危機管理対策委員会〔7/9(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

(伊藤副会長)

伊藤副会長より、委員会の名称が最初は「感染症危機管理対策委員会」であったが、現在は「予防接種・感染症危機管理対策委員会」に変更となっていることを説明され、資料については厚労省のホームページよりダウンロードできるので、集団予防接種の際の参考にしていただければと説明された。また、千葉県と宮崎県の例を挙げ、一番高い金額で料金統一をされているが、広域化においては料金統一を認めてはいないと説明された。

MERS に対する対応について説明があり、初期対応を間違えると大事に至ることもあると説明された。

2. 日医医療安全対策委員会〔7/8(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

細川理事より、中間答申について決めつつある状態であると報告された。

また、8月21日(金)に都道府県医師会医療事故調査制度担当理事連絡協議会が開催されると説明された。

3. 第26回日本医師会主催「指導医のための教育ワークショップ」〔7/4(土)・7/5(日)〕について

(日本医師会主催：晴海グランドホテル)

野田理事より、「研修医へのカリキュラム立案」をテーマに、1泊2日の合宿形式にて標記ワークショップが開催され、修了者には、「医師の臨床研修に係る指導医講習会の開催指針(平成16年3月18日付け医政発第0318008号)に基づく、日本医師会長、厚生労働省医政局長連名の修了証書が授与されたと報告された。

【本会関係会議について】

4. 広報委員会〔7/8(水)〕について

(501 会議室)

吉田理事より、栄かいわい執筆状況及び校正班分担の確認、8/1号以降のトップ原稿の状況について、10/1、10/15、11/1、11/15号表紙作品について、広報委員会からの執筆依頼について協議したと報告された。

また、トップ原稿が足りないため、各理事に協力を依頼された。

5. 第1回医療関連職検討委員会〔7/8(水)〕について

(804 会議室)

伊藤(健)理事より、来年度の入試を平成28年2月20日(土)と2月27日(土)の2日間に

分けて行うこと、看護師等学校への補助金配分、愛知県からの委託金配分の検討を行ったと報告された。また、医師会の無料職業紹介所に申請のある看護職の情報をナースセンターに提供することを協議した。その他として、看護学校の退学者についての現状と対策について話し合いをし、退学者については、次回の委員会で継続して協議することとなったと説明された。柵木会長より、退学者の割合について質問され、伊藤(健)理事より、1割程度の学生が退学すると発言された。

6. 平成 27 年度 第 1 回小児救急連携体制協議会 [6/23(火)] について

(7 階研修室)

城(義)理事より、昨年に引き続き、小児に関する各種実態調査・各種研修会等の実施について検討したと報告された。小児救急電話相談事業(#8000)についても議論され、愛知県が民間業者に委託しており、県医師会が中に入る立場ではないかと思われると報告された。柵木会長より、以前は県医師会理事が協議会委員となっていたが、何故入らなくなったのか質問され、城(義)理事より、平成 25 年度までは協議会が開催されていたが、26 年度からは県が民間業者に委託したため開催されていない状況であると発言された。

7. 愛知県医師会無線システム災害想定訓練 [7/7(火)] について

(7 階情報センター)

城(義)理事より、台風が発達しながら知多半島に上陸。猛烈な風雨となり、知多・名古屋を中心に甚大な被害が発生したとの想定で、医師会 13 機関、災害拠点病院 9 機関、基幹病院 6 機関の合計 28 機関が参加して訓練を行なった。無線交信に加え、広域災害システム(EMIS)への入力訓練、メール・FAX での情報収集訓練も併せて行い、概ね滞りなく終了したと報告された。

8. 救急委員会 [7/7(火)] について

(7 階研修室)

城(義)理事より、7 月 6 日までに行われた関係会議、アンケート調査結果等について報告された。また、9 月 9 日(水)に開催される愛知県救急医療推進大会では 3 つの演題を予定していると説明された。

9. 地域医療再生に関する多職種連携協議会 [7/13(月)] について

(5 階医師連盟会議室)

樋口理事より、イエローカード(オヤッ?と Card)・システムの改訂のため、カード本体と手引書(簡略版・詳細版)の最終的な見直し確認がなされたと説明され、模擬事例検討をシナリオモデルの素案に沿って試行し、各職種からみた基軸ごとの視座について検討および意見交換を行ったと報告された。また、歯科医師会の役員改選に伴い、委員の変更があったと報告された。

10. 母体保護法指定医師審査委員会〔7/8(水)〕について

(801 会議室)

伊藤(富)理事より、母体保護法指定医師審査対象者及び母体保護法指定医師講習会参加証の交付対象講習会について審査を行い、了承されたと説明された。

また、6月13日(土)開催の第1回学術研修会(シルバー)における遅刻・早退状況について、7月18日(土)開催の母体保護講習会(ゴールド)の参加申込みについて説明され、広域化の契約を締結している三重県、岐阜県以外に、契約をしていない静岡県からも参加申込みがあった。柵木会長に確認したところ、認めても良いのではという返答であったため、申込みを受理したと報告された。

11. 病院の認知症対応力向上事業 第2回認知症対応病院実地指導企画支援会議〔7/6(月)〕について

(501 会議室)

野田理事より、医療従事者の認知症対応力向上研修については、講師、資料、進行方法等について協議し、認知症対応病院実地指導については、モデル病院の認定方法について高齢福祉課より相談があり、今年度の協力病院、指導病院の選定を行ったと説明された。

12. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記のNo.1,2については資料により報告とされ、No.3については野田理事より、日医で開催の研修会であるが、日本全国で4,000名が受講し、愛知県医師会9階大講堂においてもテレビ会議を中継し、257名の受講者があったと報告された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	7/10(金)	産業医研修会	25名	西山理事 市川理事
2	7/11(土)	病院事務職員のための教育ワークショップ	36名	伊藤(健)理事 伊藤(富)理事
3	7/12(日)	平成27年度 地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会	257名	野田理事 樋口理事

【行政、その他関係団体等会議について】

13. 東海北陸地方社会保険医療協議会愛知部会〔6/22(月)〕について

(東海北陸厚生局主催：中産連ビル新館8階会議室)

伊藤副会長より、今回、廃止、開設を繰り返している在宅歯科診療所が問題となったと報告された。在宅歯科診療は20分以上という時間の制限があるが、実態はわからないという状況である。厚生局では、本人の提出書類と、全国探照機能システムで問題となった医療機関を突き合わせることができると説明された。

14. 日本学校保健会第2回理事会〔6/25(木)〕について
(日本学校保健会主催：日本消防会館)
伊藤副会長より、役員を紹介をされた。また、来年4月より運動器疾患について学校保健の要領が変更されると説明された。
15. あいち医療通訳システム推進協議会平成27年度第1回代表者会議〔7/1(水)〕について
(愛知県主催：あいち国際プラザ)
伊藤副会長より、役員を紹介、実績の報告をされた。
収支決算については、支出の委託金である740万円の内訳が不明であることが問題となり、委託先に資料を提出するよう申し渡してあると報告され、今後、運営に関して目を光らせていくと発言された。
16. 平成27年度健康推進学校総合審査会〔7/6(月)〕について
(愛知県学校保健会主催：愛知県庁東大手庁舎)
伊藤副会長より、資料に沿って説明された。
今年度の特別優秀候補校については、参加回数で決定している学校が多々あるように見受けられたと報告された。
17. 支払基金幹事会〔7/8(水)〕について
(支払基金主催：支払基金)
伊藤副会長より、資料に沿って説明され、審査の充実に関する指標については改善され、請求件数、査定件数、請求点数、査定点数については愛知県においては全て増加していると説明された。また、システムの情報セキュリティ対策については、基幹システムは外部と切り離してあり、インターネットと接続していないので感染することはないと報告された。
18. 平成27年度第1回愛知県健康づくり推進協議会〔7/3(金)〕について
(愛知県主催：愛知県議会議事堂)
横井副会長より、「健康日本21 あいち新計画」の推進に関する平成27年度の主な取組について検討したと報告された。
愛知健康づくり協議会の体制の説明をされ、健康増進部会、がん対策部会に県医師会の森理事が出席していると説明された。
19. 愛知県広域災害・救急医療情報システム開発事業業務委託総合評価委員会(第1回)〔6/30(火)〕について
(愛知県主催：7階研修室)
城(義)理事より、情報センターで現在使用中のシステムのリース期間(6年)が来年5月末に切れる為、システムの見直し及び更新に伴い、競争入札を行うことと

なつたと報告された。7月22日に入札説明会を行い、9月16日にプレゼンテーションを行う予定で、評価委員6名の合計点数により、業者が決定する予定であると説明され、システム変更は4,000万円、メンテナンス費等に年間1億数千円かかると説明された。

20. 一般社団法人愛知県労災指定医協会平成27年度第4回理事会〔7/2(木)〕について

(一般社団法人愛知県労災指定医協会主催：8階会議室)

城(義)理事より、新規労災指定医療機関は11件であったと報告された。

平成27年度に労災診療費算定実務研修会を5回開催する予定であること、一般社団法人となったので、収益事業として労働保険(労災保険、雇用保険)の代行業務を考えており、会員にアンケート調査を行うこととなったと報告された。

21. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち平成27年度第4回運営委員会〔7/8(水)〕について

(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち事務所)

城(義)理事より、食の安全・監視市民委員会が、消費者庁に機能性食品の臨床治験のガイドライン違反を指摘したと説明され、その中には、カルピス食品、ロート製菓、キューピー等も入っている。

また、本年度も、インフルエンザワクチン接種補助事業を行う予定で、7月1日に説明会を行ったと報告され、今月末頃に愛知県医師会と調印の予定であると説明された。

22. 中部国際空港緊急計画連絡協議会「救急部会」〔7/9(木)〕について

(中部国際空港緊急計画連絡協議会主催：中部国際空港)

城(義)理事より、平成27年10月1日(木)午後1時30分から開催される訓練の概要等の説明をされ、今回、DMAT・地区医師会メンバーをカードにて把握することとし、8月6日にはエマルゴ人形を用いた図上訓練を行うこととしたと報告された。また、医療統括、各テント間の連絡フォーマットを統一することとなったと報告された。柵木会長より、地区医師会の参加数等について質問され、城(義)理事より、東海市、半田市、知多郡(常滑市含む)の医師会(4チーム)が参加しており、その中の1チームが検視検案に携わっていると発言された。

23. 愛知県蚊媒介感染症対策会議〔7/7(火)〕について

(愛知県主催：愛知県庁西庁舎)

瀨瀨理事より、昨年8月に全国で162名の国内感染者を出したデング熱に鑑み、本年4月に発表された厚生労働省告示第260号蚊媒介感染症に関する特定感染症予防指針に基づいて企画された対策会議であると説明され、検疫所からは蚊族の調

査の実態、保健所からは蚊のウィルス保有調査について報告がなされ、問題点などについて検討したと報告された。

【病診連携・地域医療支援病院関係会議について】

24. 名古屋第一赤十字病院 第35回地域医療支援病院運営委員会〔7/9(木)〕について

(名古屋第一赤十字病院主催：名古屋第一赤十字病院)

細川理事より、平成26年度の紹介・逆紹介(件数・率)について、共同利用の実績について、講演会・研修会・検討会の実績について、救急医療の実績について等報告され、救急患者については選定療養費の絡みもあり減少傾向にあるが、救急車については逆に増加しており、適正になってきていると説明された。

【その他事項について】

25. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成27年7月16日